

CQ一覧

（※系統的レビューを実施していないCQ（成人領域：CQA1～CQA4、小児領域：CQC1）については、エビデンスプロファイル等の資料はありません。）

| | |
|--------|--|
| CQ A1 | ARDSをどう定義するか？ |
| CQ A2 | 原疾患の診断（鑑別診断）について CQA2-1：古典的なARDS（conceptual model of ARDS）のリスク因子は何が挙げられるか？ CQA2-2：ARDSの基準を満たしうる疾患（Mimics）として何が挙げられるか？ CQA2-3：間質性肺疾患とその類縁疾患の特徴と、鑑別における重要な点は何か？ |
| CQ A3 | サブフェノタイプについて CQA3-1：これまでにどのようなARDSサブフェノタイプが同定されているか？ CQA3-2：ARDSサブフェノタイプは、治療法の選択にどのように影響する可能性があるか？ CQA3-3：ARDSサブフェノタイプは、今後の日常診療にどのように影響する可能性があるか？ |
| CQ A4 | 予後予測と意思決定支援について CQA4-1：ARDS患者の生命予後をどのように予測できるか？ CQA4-2：ARDS患者において、救命後に到達可能な生活の質（QOL）や日常生活動作(ADL）はどのように予測できるか？ CQA4-3：ARDS患者における人工呼吸器などの侵襲的治療の開始または不開始に関して、意思決定をどのように支援すべきか？ CQA4-4：ARDS患者において、Time-Limited Trial（期間を限定した治療的試み: TLT）はどのような場合に適応となり、どのように実施すべきか？ |
| CQ A5 | 心原性肺水腫や慢性閉塞性肺疾患の急性増悪に起因しない非挿管の成人急性呼吸不全患者に対して、非侵襲的呼吸補助(NIV, HFNC)を用いるべきか？ CQA5-1：心原性肺水腫や慢性閉塞性肺疾患の急性増悪に起因しない非挿管の成人急性呼吸不全患者において、酸素療法と比較してNIVを用いるべきか？ CQA5-2：心原性肺水腫や慢性閉塞性肺疾患の急性増悪に起因しない非挿管の成人急性呼吸不全患者において、酸素療法と比較してHFNCを用いるべきか？ CQA5-3：心原性肺水腫や慢性閉塞性肺疾患の急性増悪に起因しない非挿管の成人急性呼吸不全患者において、非侵襲的呼吸補助を用いる際にNIVかHFNCのいずれを用いるべきか？ |
| CQ A6 | 成人ARDS患者において、一回換気量を制限すべきか？ |
| CQ A7 | 成人ARDS患者において、高めのPEEPを用いるべきか？ |
| CQ A8 | ARDS患者のPEEP設定 CQA8-1：成人ARDS患者のPEEP設定に経肺圧を用いるべきか？ CQA8-2：成人ARDS患者のPEEP設定にEITを用いるべきか？ CQA8-3：成人ARDS患者のPEEP設定にBest compliance法を用いるべきか？ |
| CQ A9 | 成人ARDS患者において、低SpO₂（PaO₂）を目標とすべきか？ |
| CQ A10 | 気管挿管されていない成人急性呼吸不全患者において、腹臥位をすべきか？ |
| CQ A11 | 気管挿管された成人ARDS患者において、腹臥位をすべきか？ |
| CQ A12 | 重症の成人ARDS患者において、V-V ECMOを用いるべきか？ |
| CQ A13 | COVID-19以外の疾患による成人ARDS患者において、副腎皮質ステロイドを用いるべきか？ |
| CQ A14 | 中等症または重症の成人ARDS患者の早期において、筋弛緩薬を用いるべきか？ |
| CQ C1 | 小児ARDSの総論 CQ C1-1. 小児ARDSをどの様に診断するか？ CQ C1-2. 小児をどの様に定義するか？ CQ C1-3. 小児ARDS患者は, 日本にどのくらい発生しているか？ CQ C1-4. 小児ARDS患者の予後は？ CQ C1-5. 酸素化障害の指標を予後予測に用いるか？ CQ C1-6. ARDSおよびARDSリスクのある小児患者はどのようにモニタリングするか？ CQC1-7. 小児ARDS患者は, 日本のどこで診療するべきか？ |
| CQ C2 | 小児ARDS診療における非侵襲的呼吸補助 CQ C2 ARDSリスクのある小児急性呼吸不全患者において、非侵襲的呼吸補助（NIV/HFNC）を用いるべきか？ |
| CQ C3 | 小児ARDSにおける侵襲的人工呼吸管理 CQ C3-1 小児ARDS患者の人工呼吸管理において、カフ付き気管チューブを用いるべきか？ CQ C3-2小児ARDS患者において，一回換気量を制限すべきか？ CQ C3-3中等症以上の小児ARDS患者において、高めのPEEPを用いるべきか？ |
| CQ C4 | 小児ARDSにおける補助療法 CQ C4-1気管挿管された中等症以上の小児ARDS患者において、腹臥位をすべきか？ CQ C4-2中等症以上の小児ARDS患者において、早期に筋弛緩薬を用いるべきか？ CQ C4-3 COVID-19以外の疾患による小児ARDS患者において、副腎皮質ステロイドを用いるべきか？ CQ C4-4 気管挿管された重症の小児ARDS患者にECMOを行うべきか？ |